

3 学校教育との連携・協力

ふれあい自然体験活動推進事業

不登校等の児童生徒を含む異年齢の小・中学生を対象に、長期の自然体験や共同生活体験を通して、たくましさや自立心、思いやりと責任感などを培い、自主性、社会性の育成を図りながら、不登校等の児童生徒の学校生活への適応や復帰を支援するモデル事業として実施した。

ア ふれあい自然体験キャンプ

実 施 場 所		阿南少年自然の家	
期 日		8月7日(水)～8月11日(日)	
参 加 者	小・中学生 (不登校や悩みを抱える 等の児童生徒数)	小学生	47人(5人 10.6%)
		中学生	3人(2人 66.6%)
	ボランティアスタッフ	47人(信大9、県短大16、長野大13、飯田女短7、上田女短2)	
主 な 活 動 内 容		仲間作りゲーム 野外炊飯 キャンプファイアー 川遊び キャンドルのつどい 等	

イ 不登校児童生徒事後調査結果

項 目		阿南少年自然の家
調 査 対 象 者 数		7人
回 答 者 数		3人
回 答 内 容	再 登 校 (断続登校を含む)	0人 (0%)
	改 善 傾 向 あ り	1人 (33.3%)
	変 化 な し	2人 (66.6%)

() は回答者数に対する割合